

諫早湾干拓事業 開門総合調査に係る補足説明

〔 国調費モデルを用いた潮受堤防の有り・無し
の数値シミュレーションについて 〕

1. 潮受堤防の有無による流量・流速の変化
2. 降雨後の塩分の変化

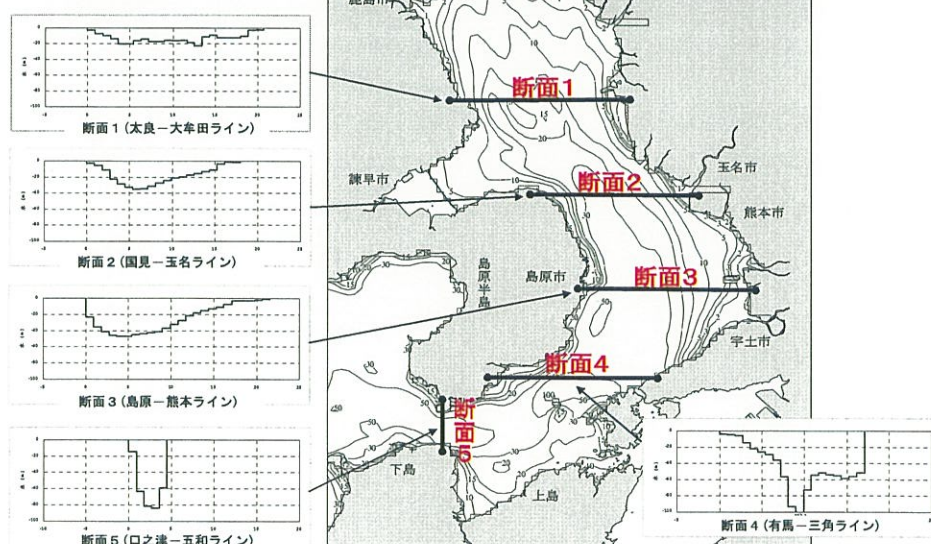
農林水産省農村振興局

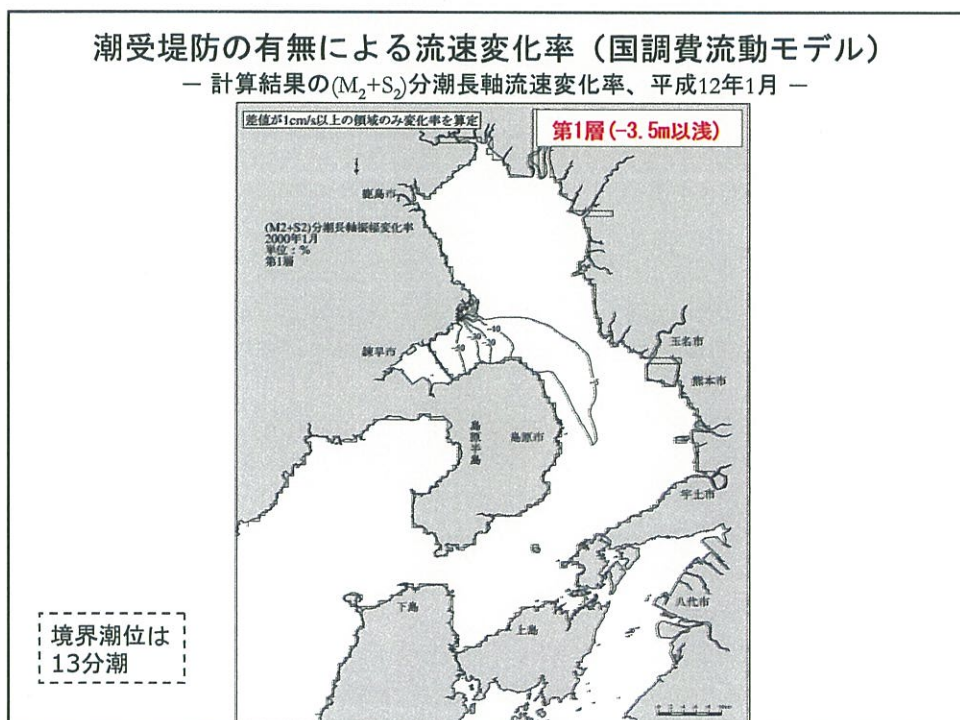
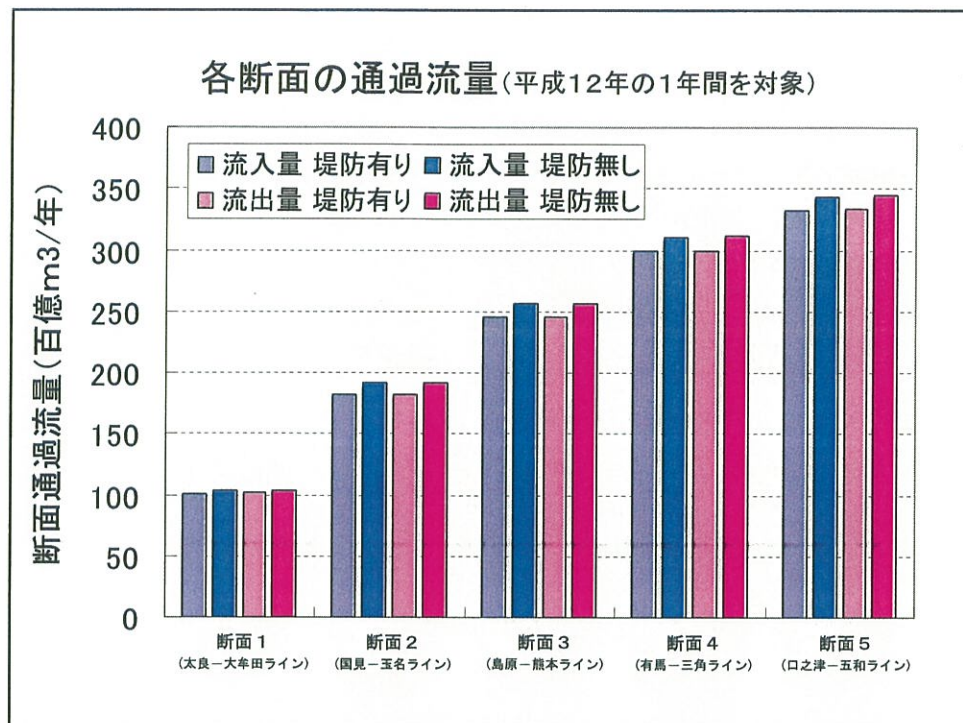
1. 潮受堤防の有無による流量・流速の変化

1-1 国調費流動モデルによる検討

○検討方法

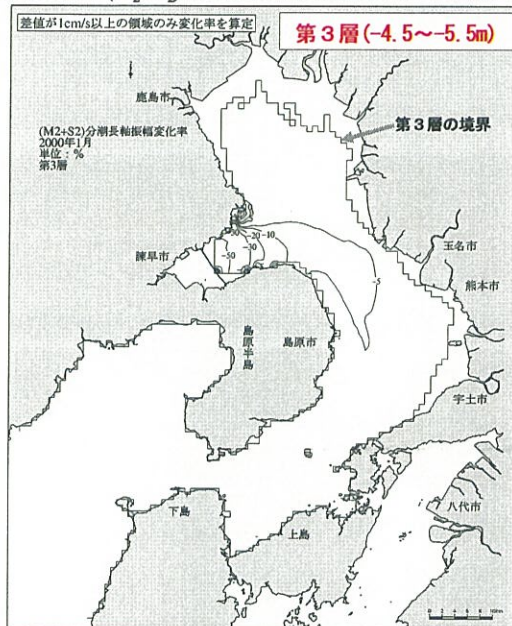
- ・国調費流動モデルにおいて計算格子に直交する5断面を設定
- ・潮受堤防有り・無しのケースについて、各断面を通過する流量を比較





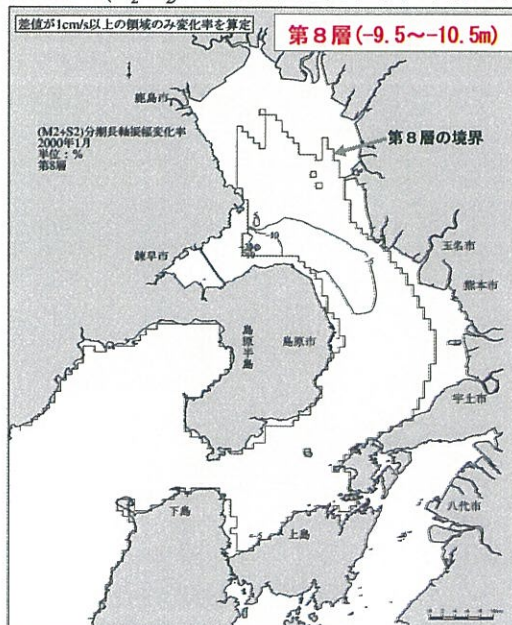
潮受堤防の有無による流速変化率（国調費流動モデル）

— 計算結果の (M_2+S_2) 分潮長軸流速変化率、平成12年1月 —



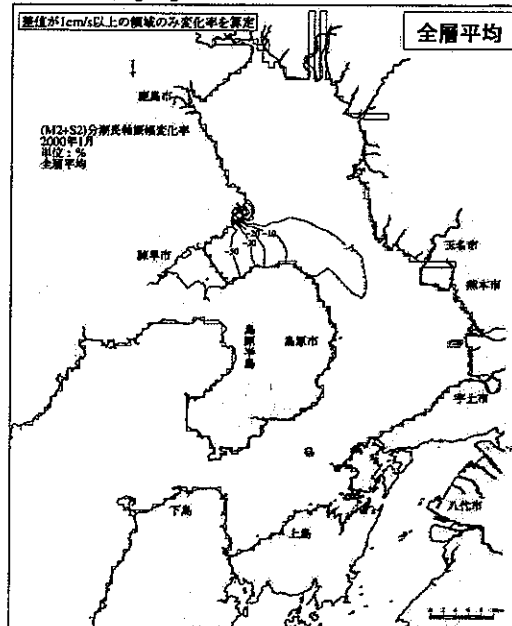
潮受堤防の有無による流速変化率（国調費流動モデル）

一 計算結果の (M_2+S_2) 分潮長軸流速変化率、平成12年1月 一



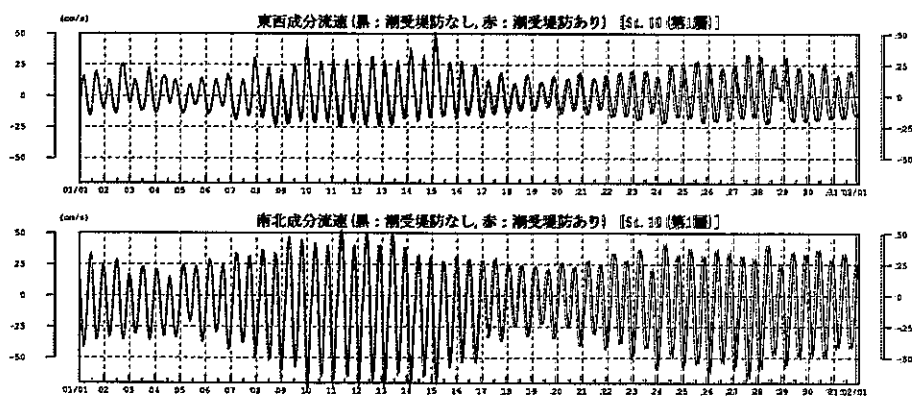
潮受堤防の有無による流速変化率（国調費流動モデル）

ー 計算結果の(M₂+S₂)分潮長軸流速変化率、平成12年1月 ー



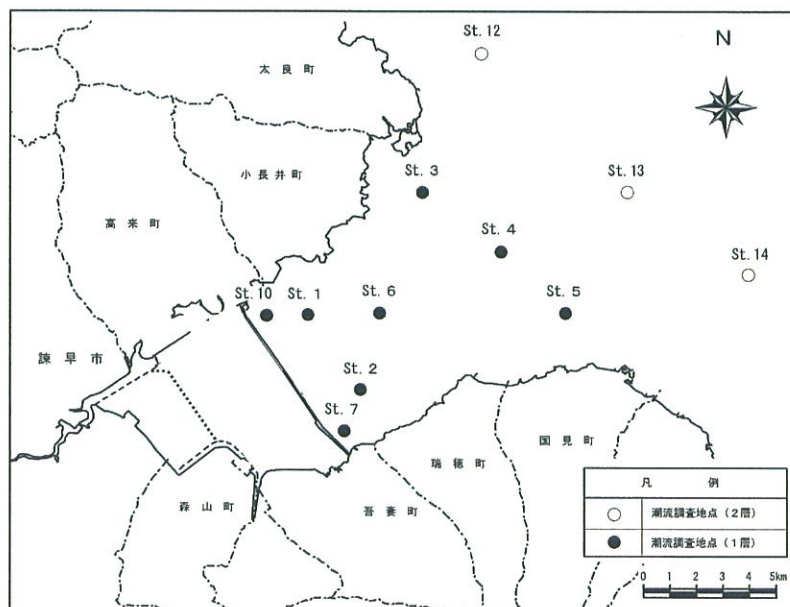
有明海灣奥部における潮流流速（東西及び南北方向の成分流速）の経時変化

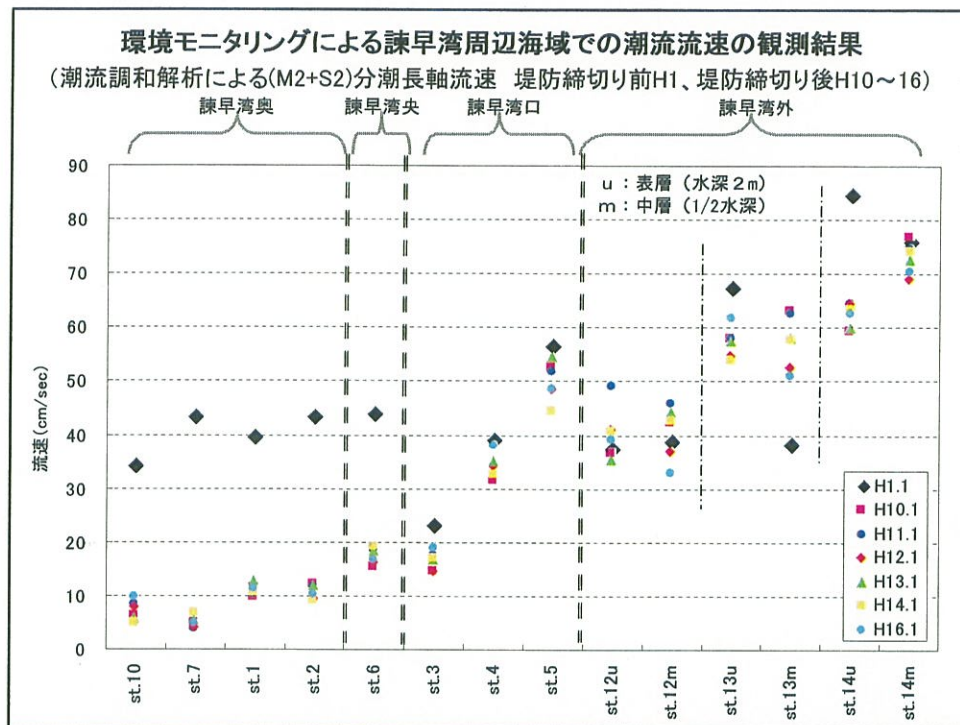
ー 平成13年1月 ー



1-2 環境モニタリング(観測値)による検討

○環境モニタリングによる潮流観測地点



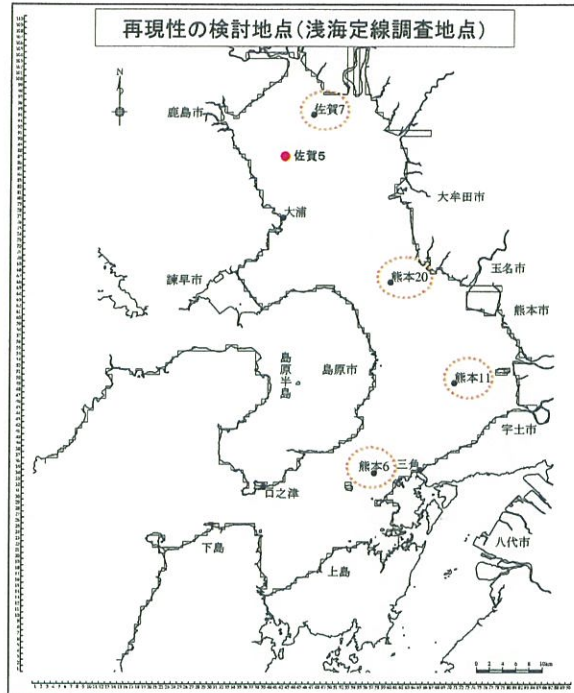


2. 降雨後の塩分の変化

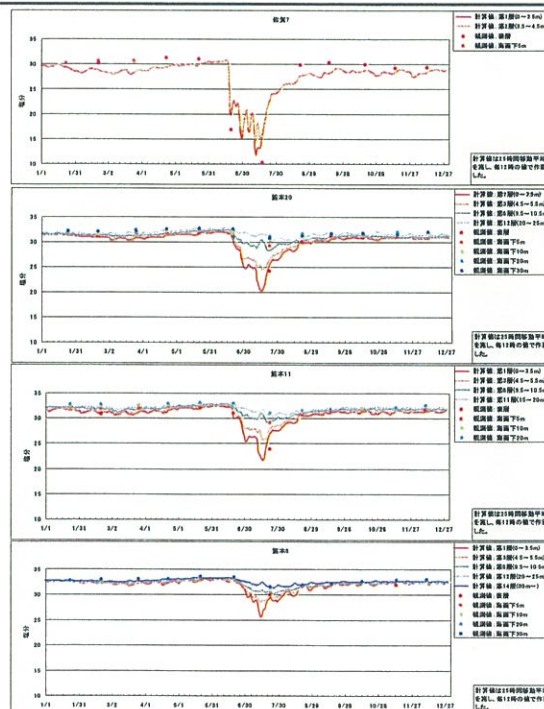
○国調費流動モデル による塩分の再現性

国調費調査における再現地点

●佐賀5 2001年7月の塩分の比較地点

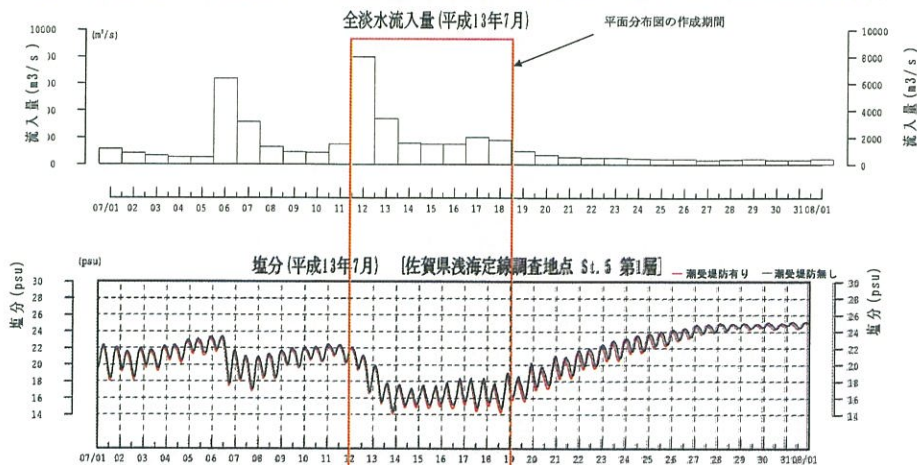


観測値と計算値



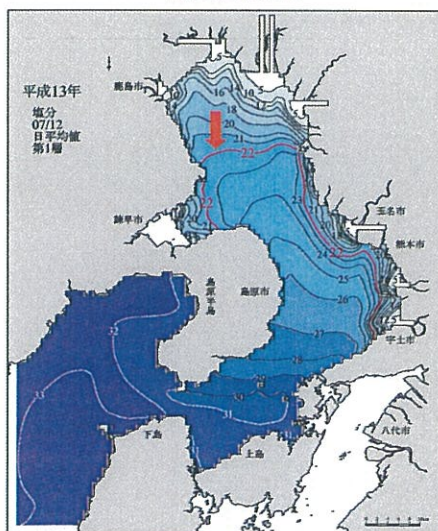
○降雨後の塩分の変化の検討方法

- ・ 強雨のあった平成13年7月12日(佐賀市で137mm/日)を含む平成13年7月の塩分濃度について、国調費流動モデルによる潮受堤防の有・無しのケースで比較
- ・ モデルの第1層(-3.5m以浅)について、
 - ① 佐賀県沖(浅海定線佐賀5)の塩分濃度の経時変化を比較(下図)
 - ② 7月12日~18日の有明海の塩分の日平均値を平面的に比較(次頁以降)

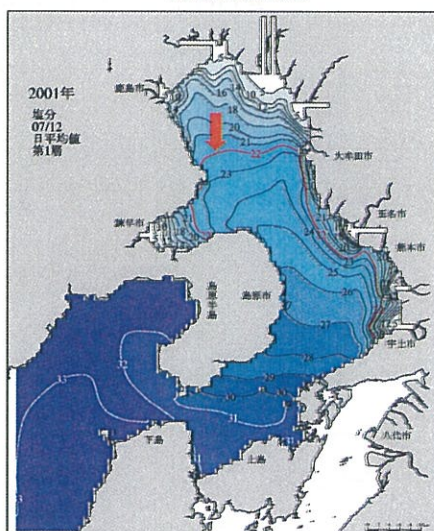


平成13年7月12日

潮受堤防有り

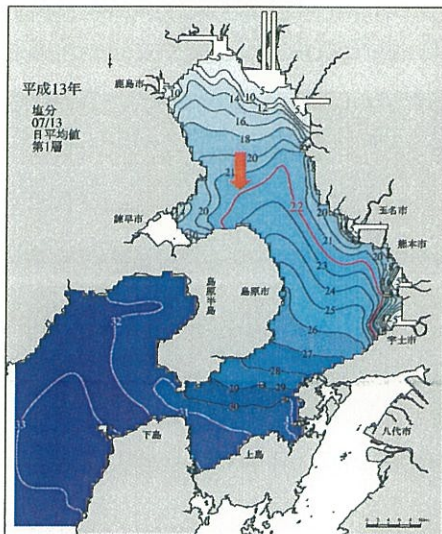


潮受堤防無し

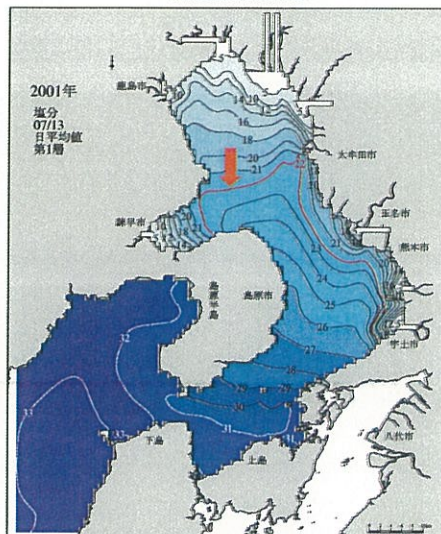


平成13年7月13日

潮受堤防有り

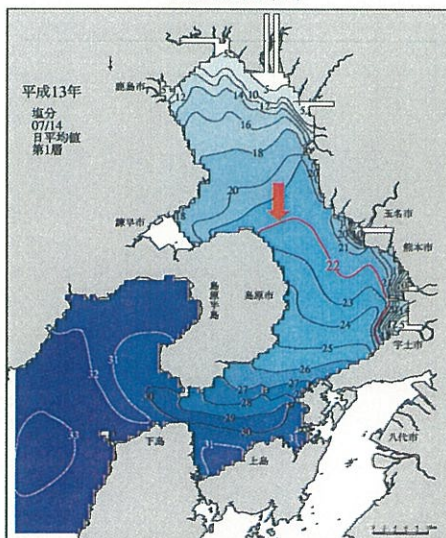


潮受堤防無し

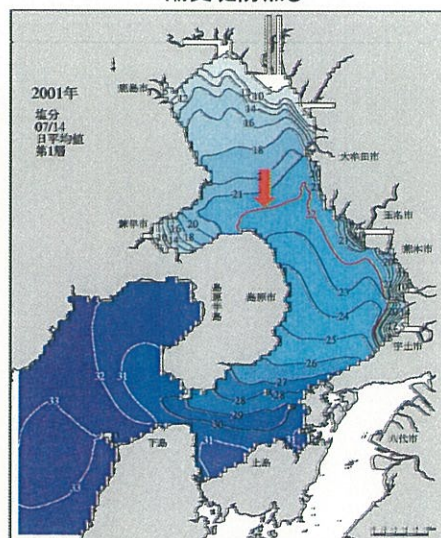


平成13年7月14日

潮受堤防有り

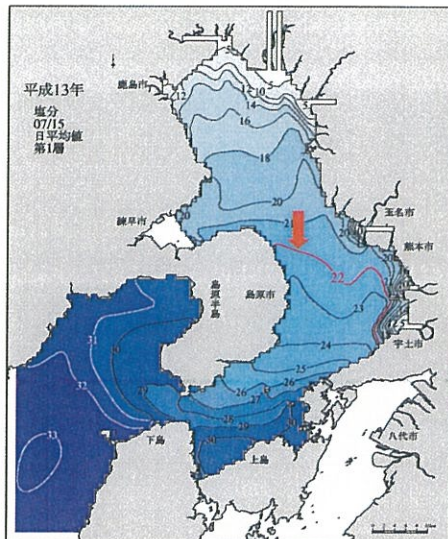


潮受堤防無し

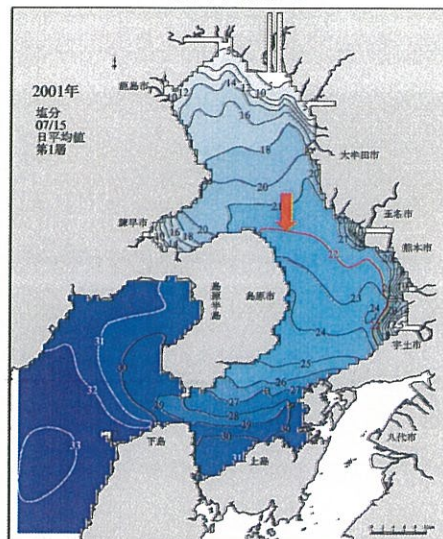


平成13年7月15日

潮受堤防有り

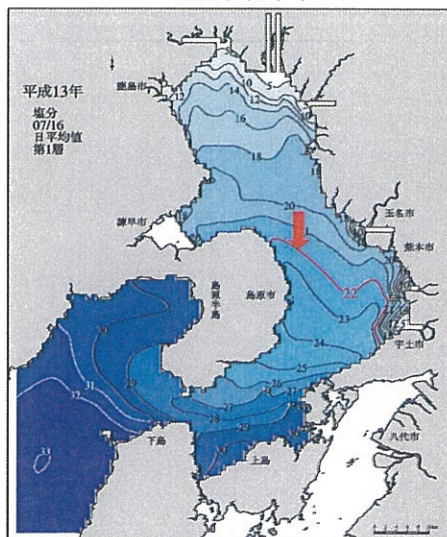


潮受堤防無し



平成13年7月16日

潮受堤防有り



潮受堤防無し

